

大腸癌研究会プロジェクト研究

『直腸癌における肛門側切離端までの距離と

外科剥離面までの距離に関する多施設前向き観察研究』

第 13 回委員会 議事録

研究代表者：伊藤雅昭

期日：2025 年 1 月 30 日（木）10:30～11:00

場所：別府国際コンベンションセンター フィルハーモニアホール

※ハイブリット方式

出席者：濱田円、沖英次、島田能史、下村学、上田和毅、河村純一郎、三好敬之、川内隆幸、大沼忍、小野智之、古屋信二、白石謙介、高津史郎、藤田文彦、永田洋士、内藤剛、金光幸秀、石川聖、中尾詠一、吉満政義、鈴木伸明、岩佐陽介、深瀬正彦、志村匡信、高橋吾郎、岩井琢磨、澤田紘幸、恵木浩之、須藤剛、秋吉高志、植村守、大木悠輔、塚田祐一郎、那須克宏、池田公治、伊藤雅昭

【順不同】 【敬称略】

議題 1. MRI 画像判定活動報告と今後の見通しについて

(千葉大学 放射線診断部 那須克広)

研究開始から現在までの MRI 診断の状況について及び今後の見通しについて報告を行った。

【質疑応答・意見】

・特記事項無し

議題 2. 前回からの進捗報告について

(国立がん研究センター東病院 池田公治)

2024 年 12 月 31 日時点で IRB 通過施設が 49 施設、症例登録数が 942 症例（前回から＋101 症例）である。症例登録期間が残り 3 か月であり、月 21 例の登録で 1000 例に到達する見込みを報告した。

【質疑応答・意見】

・特記事項無し

文責：池田公治